

コミュニティ・スクール通信

発行者：長松小学校運営協議会事務局（73-1163 文責：主幹教諭 泉 敬子）

行事が満載! 学びの秋

本来ならば9月に運動会が開催される予定でしたが、8月末からの新型コロナウイルス感染拡大が見られ始め、9月いっぱい、大きな行事を延期せざるを得ない状況となりました。し

かしながら、10月に入り、どうにか運動会やバス旅行、各学年の体験活動を行うことができ、子どもたちの学びが深まる秋となりました。このような中、長松小校区の地域の皆様や、PTA役員、学校運営協議会の委員の皆様には多大なご協力をいただいております。誠にありがとうございます。



4年「福祉について考えよう」点字講座

4年生は、総合の学習の一環で、点字体験をしました。社会福祉協議会より講師の先生をお招きし、点字の読み方や打ち方について教えていただきました。子どもたちは熱心に話を聞き、リモコン、エレベーター、飲み物の缶、点字ブロックなど、身の回りにはたくさんの点字が使われていることに気づきました。実際、「長松小学校」や「自分の名前」を点字で打ち、感激した様子でした。このような活動を重ね、子ども達の心にノーマライゼーション（障害等の有無に関係なく、誰もが平等に生活できる社会を実現させるという考え方）の心が育っていくことを願っています。



5年「稲刈り」豊作でした!

9月21日（火）青空のもと5年生の稲刈りが行われました。6月に植えた稲が大きく実り、収穫の時期を迎えました。昨年より気候が良かったせいか、収穫量が多かったそうです。田んぼを貸して下さっている峰俊輔さん、JAの原伸二さんらとともに、各クラス一斉懸命稲を刈り、コンバインで脱穀しました。ご協力いただいた皆様のおかげで立派なお米を収穫することができました。ありがとうございました。収穫したお米は家庭科の調理実習に活用したり、第一中へ「勝カレー」のお米として提供したりする予定です。



6年「平和学習」修学旅行前に学びを深めました

10月14日（木）、本校の学校運営協議会の委員の福浦恵理子さんに、6年生に対して平和教育講話をしていただきました。長崎への修学旅行に行く意義や、長崎の町の様子などを詳しく話してくださいました。6年生はメモを取りながら真剣に話を聞きました。中には休み時間や講話終了後に質問している子もいて、福浦さんは「意欲的に聞いてくれて感心しました。」とおっしゃっていました。その後の修学旅行では、友達と楽しむだけでなく、原爆の悲惨さや平和の大切さを学び、今後自分たちにできることは何かということを考える場にしていけることができました。